2014/11 Ver.1.02

シフトポジションインジケーター

SHIFT POSITION INDICATOR [H11]
['94~'96 V-TWIN MAGNA (MC29)]

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通

取扱説明書

セット内容

●専用ハーネス ●PG-110(3Pカプラー仕様) ●PG-110用ステー(PGST-02)
●マグネット(1.5mm厚)、ドーナツ型ガイドテープx各6枚 ●チェック用LED
●タイラップ(142mm)x8本
●車種専用キットにはSPI-110 C1本体が付属しております。
●専用ハーネスセットには、【シフトポジションインジケーター本体】は含まれません。
SPI-110(品番:11014)または、SPI-110 C1(5Pカプラー仕様 品番:11050)
¥12,190(税抜)が必要です。

注意事項

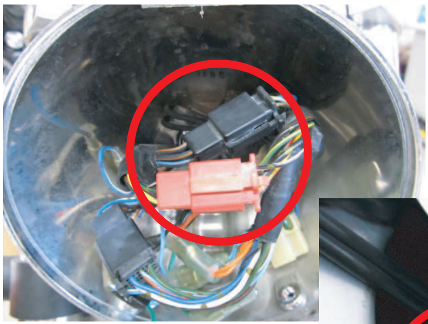
●本説明書は'94 V-TWIN MAGNA (MC29)に対応する内容で記載致しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
●SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
●取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
●本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
●製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

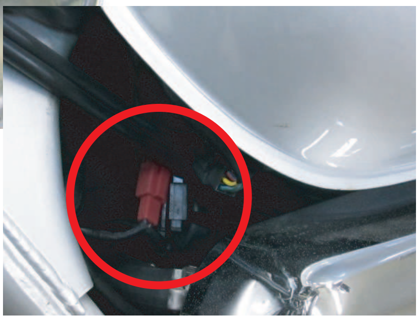
取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。
①ヘッドライトレンズを外します。
②赤6P、黒4Pカプラーを分割します。
③ガソリンタンク左側前方下の赤2Pカプラーを分割します。



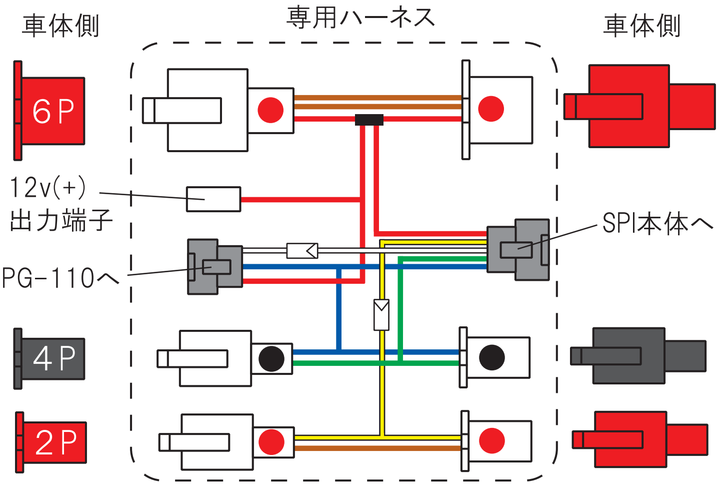


※タンク下のカプラーは、
黒もありますので、注意
してください。

	車体側	SPI側
電源(+)	黒/緑 (赤6Pカプラー)	赤
アース(−)	緑 (黒4Pカプラー)	青
ニュートラル	若草/赤(黒4Pカプラー)	緑
エンジン回転	青/白(タンク下 赤2P)	黄
スピード信号	PG-110センサーより取り出し	白

【専用ハーネスの取り付け】

①専用ハーネスを車体側ハーネスとの間に接続します。
※車体側の赤い6Pカプラーには、赤丸シール付きカプラーを、
車体側の黒い4Pカプラーには、黒丸シール付きカプラーを、
車体側の赤い2Pカプラーには、赤丸シール付きカプラーを、
それぞれ割り込ませます。



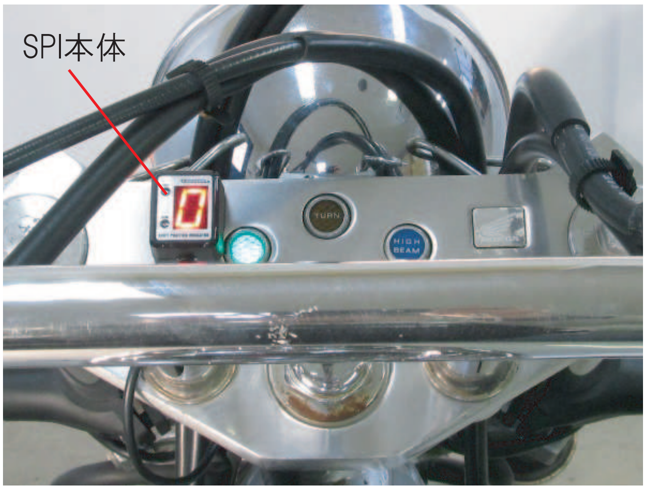
※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の
接続を始め、アクセサリー電源として多目的に活用頂けます。

※専用ハーネスはヘッドライトケース内に収めます。

※赤6Pカプラー及び黒4Pカプラーはヘッドライトケース内に、
赤2Pカプラーはガソリンタンク左下にあります。

【SPI本体の取り付け】

①SPI本体を両面テープを使って貼り付けます。
※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケーターの
設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。
【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】



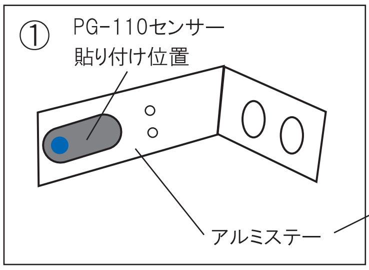
②SPI本体のコードをヘッドライトケース裏の穴から専用ハーネス
まで通し、専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。
※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が
加わないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなど
にタイラップで固定してください。

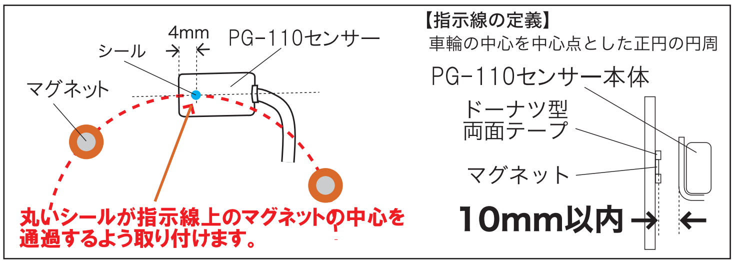
裏面へ続く

【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。

②PG-110センサー用アルミステーを画像の赤丸で示したボルトで共締めします。PG-110センサーとマグネットとの隙間は10mm以内の範囲で調整します。





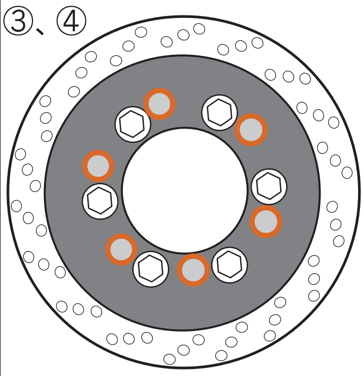
上記枠内の注意点を参考にフロントディスクローターにマグネットを**6箇所**貼付けます。

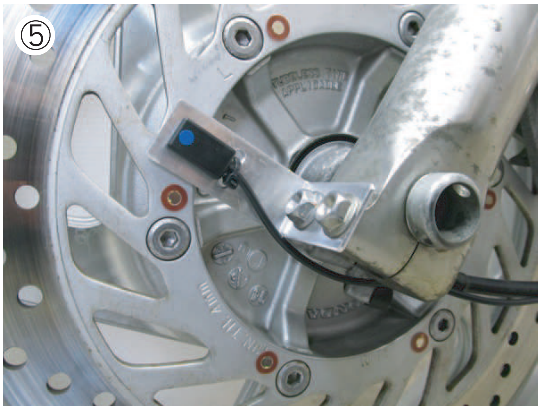
③ドーナツ型のガイドテープを60° 間隔で貼ります。

④マグネットを市販の金属用ボンド使って貼り付けます。

※マグネットは必ずホイール中心部に対し60° になるように等間隔に配置します。ローターボルトが60° 間隔に6つありますので、それを目安にしてください。

コニシ製G17ボンド推奨





⑤PG-110のコードはメーターケーブルに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。

※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。

⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

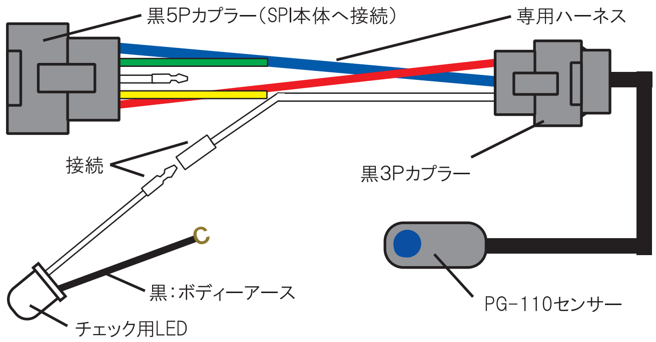
【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線をメインハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。

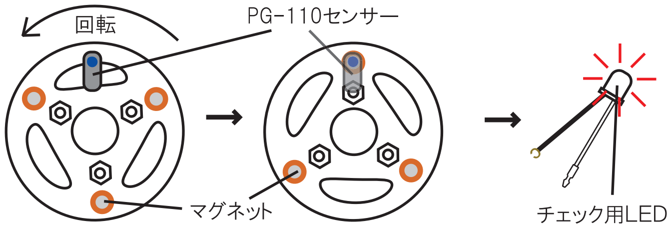
②チェック用LEDのもう一方の線(青または黒)をボディーアースに接続します。

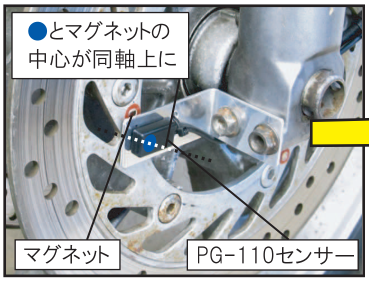
③ギアをニュートラルに入れ、キーONにし、フロントホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

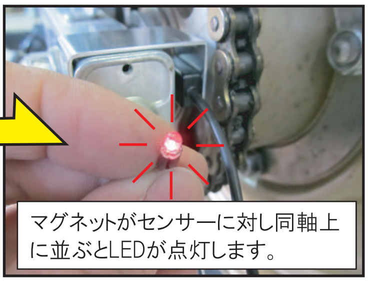
PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法







ギアをニュートラルにし、キーON、フロントホイールをゆっくりと回転させ、PG-110センサーの青丸シール部分とマグネットを同軸上に合わせるとチェック用のLEDが点灯します。

※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていませんので、マグネットを貼り直し再調整してください。

※チェック終了後は必ずチェック用のLEDを外し、専用ハーネスの白線のギボシを接続してください。

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■ヘッドライトケース内に専用ハーネスを収納し、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケーター登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケーター(5Pカプラー仕様)の取扱説明書をご覧ください